

新潟市食と花の交流センター平成 27 年度指定管理事業計画書
概要版

1. 基本方針

- ・新潟市が全国に誇る「食」と「花」の魅力をセンターの各施設を活用した多種多様な企画事業を実施し、地産地消を推進。
- ・併せて市外、全国へのプロモーションを実施し、新潟市産品と市民との接触機会を提供。
- ・以上の取り組みにより新潟市産の「食」と「花」の販路の拡大及び農村と都市との交流を推進し、もって新潟市の農林水産業の振興及び新潟市民の豊かな生活の実現に資することを目的とする。

2. 運営計画（自主事業含む）

- ・交流センターの施設を市民へ更に周知いただき、利用者増を図るために下記のイベントや各種体験、その他事業を実施。
 - ・交流センターが直接に連携しなくとも、いくとぴあ食花各施設同士が連携した各種イベントを企画し、利用者の拡大に努める。
 - ・実施するイベントについては、企画広報推進本部会議、館長会議、出店者との定例会について効果的な広報を協議・実施。
 - ・実施するイベント、事業については以下の通り。
- 1) いくとぴあ食花大規模イベント
 - ・年 8 回、いくとぴあ食花全体で取り組むイベントを実施。
 - 2) 各種体験教室等
 - ・食と花をテーマに、交流センター内で連携してあたる独自企画の他、食育・花育センター、こども創造センター、動物ふれあいセンターとも連携した企画を検討・実施。
 - 3) 外部団体主催イベント及び外部団体との共催イベント、周辺施設との連携
 - ・交流センター内を活用した外部団体の誘致を積極的に図り、各種市民団体や学生、その他団体活動の発表・交流を推進。
 - ・周辺施設においては周辺の集客施設と連携したイベント、誘客活動を実施。
 - 4) ガーデン及び展示館
 - ・ガーデン及び展示館は多客時及び花の TOP シーズンを注力期間に設定。注力期間中の周辺施設との連携、イベントの集中実施。
 - ・カフェメニューをハーブティーメインとしたものに一新。
 - ・ガーデンチケットについてはプレミアムチケット（ドリンクと入園料、駐車場無料のセット券）を新設。
 - ・ガーデン内、展示館内での無料体験メニューの新設。
 - ・ガーデン入園口をマーケット側に増設。

- ・冬期期間の入園料無料とする。
- ・サマーとウィンターの2期において、イルミネーションを実施。

5) いくとぴあ倶楽部の発足

- ・年会費を3,000円とした、いくとぴあ倶楽部を4月1日より発足。
- 特典については現在4点。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○ ガーデン入園フリー○ 駐車料金終日無料○ ガーデン内カフェドリンク 100円引き○ その他一部体験料の割引○ 検討中・・・アグリパークにおける体験料の割引、マーケットやレストランの割引など。 |
|---|

6) その他

- ・婚礼事業実施。
- ・ドッグラン事業のPR
- ・協賛金獲得営業の推進。

3. ガーデン展示運営管理

- ・新潟市の花と緑を中心に、病虫害の発生を未然に防止し、季節毎に美しく鑑賞できる計画の立案・実施。
- ・本年度のテーマは「にいがた空色ガーデン」とし、特に注力期間中の満足度向上に努める。

4. 展示館展示運営管理

- ・四季を通じて花と緑に親しめる空間の創出。
- ・新潟市内の花生産者等と協力した新潟市の花をPRする企画展示及び体験教室、コンサートの実施。
- ・前述したウィンターイルミネーションにおいては、大部分を展示館内にて実施予定。

5. 管理計画

1) 予算管理

- ・各種法令並びに事務会計マニュアルの遵守及び、多重チェック体制による適切な会計処理の実施。

2) 組織体制

- ・統括支配人以下、センター長のもと一元化した組織体制の構築及び新潟市担当課及び関係各所と連携する体制を構築。
- ・各セクションにて責任者、副責任者を配置し、事案について迅速かつ効果的・効率的に対応できる組織体制の構築。

3) お客様の声への対応

- ・「お客様の声」を収集すべく、HPでの問合せ、聞き取り、イベント時、施設利用時でのアンケートを実施。
- ・クレームを含め頂いた「声」を検証、速やかな回答及び改善策を検討・実施。

- ・アンケートの集計結果を分析、検証し、施設管理、事業運営へ積極的に活用。
- ・各種要望、集計データの他施設での情報共有及び積極活用の推進。

4) 休館日

- ・利便性の向上及びサービスの向上を鑑み休館日を年間 24 日以内として設定。

5) 営業時間及び料金

- ・別紙「新潟市食と花の交流センター営業時間・休業日・料金一覧」参照

6. 施設維持管理（衛生管理含む）

1) 安全管理業務

- ・想定内外問わずリスクを十分に認識し、安全面における予防策及び発生時における対応策をマニュアル化、定期的な訓練の実施。

2) 維持管理計画

- ・各構成団体が持つノウハウを最大限に発揮した、合理的・効率的な維持管理計画の作成・実施。
- ・法令及び仕様書を遵守しつつ、日常点検と修繕を行い施設の長寿化を推進。
- ・利用者の導線や景観に考慮した、施設や植物の特性に応じた植栽の維持管理の実施。

3) 衛生管理

- ・清掃業務管理計画に基づいた、利用頻度を考慮した業務の実施。
- ・環境に配慮した洗剤・床洗浄剤・ワックス等の使用。

7. 環境への配慮

- ・新潟市の自然を後世に引き継ぐべく、全職員に対し環境を考慮した行動の意識付けの推進。

8. 市内産業振興への配慮

- ・発注品及び発注先の業者選定の際の「新潟市内」の意識付けの推進。
- ・レストラン及び直売所を通じた、新潟市産の安心・安全な農作物や加工品の積極的な PR による新潟市農産物等の消費拡大を推進。

9. 地域連携

- ・各種事業・イベントの実施における新潟市住民や新潟市の各種団体・企業との積極的な連携・協力体制の構築。安定的な連携協力事業の継続実施。

新潟市動物ふれあいセンター平成 27 年度指定管理事業計画書
概要版

1. 基本方針

- ・動物とのふれあいを通じて人と動物との関わりを学ぶ機会を提供することにより、動物愛護の精神を養い、これを普及させ、もって人と動物が共に暮らす心豊かな社会の実現に寄与する。
- ・効果的・効率的・誰でも楽しめる公平平等な管理運営を実践して、新潟市行政施策推進する。

2. 運営計画

- ・「教育」をテーマとした、設置意義に基づく「命」や「人と動物の関わり」を実感できるイベント・プログラムの実施。
- ・新潟市動物愛護センターと連携した保護・収容動物の譲渡推進活動。

3. 飼育動物の適正飼育管理

- ・各動物が本来持っている種の特長、習性を十分理解した上で適切な飼育管理を実施し、来場者の満足度と動物福祉を両立させた管理、運営を行う。
- ・環境省発行の「展示動物の飼育及び保管に関する基準」及び「家庭動物等飼育保管技術マニュアル」に基づき、動物の福祉を重視し、健全かつ安全な飼育管理を行い、衛生管理に努める。

4. 市民サービスに係る事業の推進

1) 動物ふれあい事業

- ・動物のストレス及び利用者と動物双方の安心・安全に考慮しながら、動物について正しく学び、命の大切さ、やさしい心、思いやりの気持ちを育む動物ふれあい事業を展開する。

2) 動物展示事業

- ・来場者が動物に対する正しい知識を習得できるように動物の目的に応じた展示を行う。
- ・環境エンリッチメント（種特有の行動の発現を促して健康や繁殖といった生物機能を向上することで生活環境を改善させる試み）を取り入れた展示、一般来場者はもちろんのこと高齢者、障害者、外国人来場者にも出来るだけ配慮した展示を行う。
- ・畜産動物については、その動物の生理、生態、習性、及び人の生活と家畜との関わりが学習できるように展示を行う。
- ・愛玩動物については「適正飼育」、「終生飼養」等の啓発普及が促進・推進される事をテーマとして展示を行う。

3) 学習支援、情報発信

- ・動物に関する興味や不安などその目的に応じた知識や情報が得られるよう、動物に関しての相談の実施や、動物資料・動物情報の収集に努め、それらを利用者に提供及び情報として発信し、市民・来場者の学習意欲に応えるべく、人と動物に関する、最新で正しい知識の普及、啓発を促進する。

4) 譲渡会の協力

- ・新潟市動物愛護センターと協力し、犬と猫の譲渡を推進する。
- ・犬の譲渡会；動物愛護センターが行い、動物ふれあいセンターがサポートする。
- ・猫の譲渡会；動物ふれあいセンターが行う。

5. 管理計画

1) 予算管理

- ・公共施設であることを深く認識し、各種法令並びに事務会計マニュアルの遵守及び、多重チェック体制による適切な会計処理の実施。
- ・施設サービスの向上に努めつつ、経費の効率的・効果的な執行。

2) 人員体制

- ・展示動物の適正な飼育、利用者サービス及び施設の利便性向上に向けた職員の適切な配置。

3) 利用者ニーズの把握

- ・利用者のニーズ・要望を反映するべく、利用者アンケートを実施するほか、利用者との日常会話から直接情報収集を行う。

4) 苦情・要望等への対応

- ・苦情処理基本対応フローに基づき、迅速かつ丁寧な対応を心掛け、動物ふれあいセンターのさらなる発展に寄与するものとする。

5) 休館日

- ・原則火曜日を休館日とするが、利用者サービスや展示動物を考慮しつつ別紙の通り開館日を設置。

6) 開館時間

- ・施設の利便性向上の一環として夏休みやクリスマスイルミネーション実施時期において、展示動物の福祉を鑑みつつ新潟市と協議の上、開館時間の延長を検討。

6. 維持管理の取り組み

1) 安全管理業務

- ・想定内外問わずリスクを十分に認識し、安全面における予防策及び発生時における対応策をマニュアル化、定期的な訓練の実施。

2) 施設維持管理業務

- ・仕様書に定める点検基準及び関係法令を遵守しつつ、快適かつ最適な施設維持管理に努める。

3) 修繕業務

- ・当事業体の維持管理の専門企業が蓄積する豊富なノウハウを最大限に発揮し、日常的な点検管理と修繕業務を効果的に最適な手法で実施することにより、施設のライフサイクルの延命化を図り、コスト削減に努める。大規模修繕については新潟市と連携、協議の上計画的に進める。

7. 誘客宣伝活動

- ・来場者が動物に対する正しい知識を習得できるよう、動物資料、動物情報の収集に努め、それらを提供及び情報発信していく。
- ・来場者の動態、情報取得方法を常に分析・検討し、顧客ニーズを的確に把握し、魅力的なイベント展開、効率的・効果的な広告宣伝活動を展開することで経費削減に取り組むとともに、来場者とのコンタクトポイント・情報接触率の向上を図るべく、来場者の動向と時代の流れに沿った最適な方法を常に選択することで、さらなる効果的・効率的な誘客宣伝活動を実施し、より一層の来場者の増加を図る。

8. 個人情報保護・情報公開

- ・動物ふれあいセンターの管理上お預かりした個人情報は新潟市個人情報保護条例に基づき当事業体「個人情報保護マニュアル」に従い情報管理を徹底する。また、情報公開についても新潟市情報公開条例に基づき広く公開を実施する。

9. その他の取り組み

- ・食と花の交流センターエリア内の多目的広場では、自主事業としてドッグランなどの動物とふれあえる事業を展開することで、他施設との差別化を積極的にアピールし、動物ふれあいセンターのリピーターの確保、新規来場者の増加に努める。

新潟市こども創造センター平成 27 年度指定管理事業計画書
概要版

1. 基本方針

- ・「子どもの自ら生きる力を伸ばし、共に生きる力を育む」ため、子どもの創造性を育む創作・体験活動プログラムを企画及び実施する。
- ・個人向けプログラムのほかに、幼稚園・保育園、小学校、特別支援学校等を対象とした団体プログラムも企画及び実施する。
- ・プログラムの実施にあたっては、参加者に危険がないよう、十分な安全対策を講ずる。以上、子どもの創造性や主体性を高めるような事業を展開するなど、市民活動をさらに盛り上げ、継続し地域に広めていく拠点施設としての運用を図る。

2. 運営計画

- ・「ものづくり部門」
造形活動を通して、創造することの喜びや楽しさを味わうとともに、自然や生きる上で大切な事柄に気づき考えられるように支援する。もの造りに留まることなく、「いくとぴあ食花」の特性を生かした活動の中で感動的・印象的な出来事になるように工夫する。
- ・「あそびのひろば部門」
創造的なひとり遊び・ゲームや人とのかかわりや施設環境を生かした活動を通して創造力やコミュニケーション力。身体能力や社会性などの生きる力を自発的に育むことを支援する。また、保護者の子育て支援も行う。
その他、イベントや研修の開催により、こども創造センターやいくとぴあ全体の魅力を発信するとともに利用満足度の向上を図る。

3. 管理についての取り組み

1) 予算管理

- ・公共施設であることを深く認識し、各種法令並びに事務会計マニュアルの遵守及び、多重チェック体制による適切な会計処理の実施。
- ・施設サービスの向上に努めつつ、経費の効率的・効果的な執行。

2) 人員体制

- ・展示動物の適正な飼育、利用者サービス及び施設の利便性向上に向けた職員の適切な配置。

3) 利用者ニーズの把握

- ・利用者のニーズ・要望を反映するべく、利用者アンケートを実施するほか、利用者との日常会話か

ら直接情報収集を行う。

4) 苦情・要望等への対応

- ・苦情処理基本対応フローに基づき、迅速かつ丁寧な対応を心掛け、動物ふれあいセンターのさらなる発展に寄与するものとする。

5) 休館日

- ・利用者からの多くの要望を受け、原則火曜日を休館日とする。施設の健全な運営、維持管理を考慮し、一部開館日を別紙の通り設ける。

6) 開館時間

- ・施設の利便性向上の一環として夏休みやクリスマスイルミネーション実施時期において、展示動物の福祉を鑑みつつ新潟市と協議の上、開館時間の延長を検討。

4. 維持管理についての取り組み

1) 安全管理業務

- ・想定内外問わずリスクを十分に認識し、安全面における予防策及び発生時における対応策をマニュアル化、定期的な訓練の実施。

2) 施設維持管理業務

- ・仕様書に定める点検基準及び関係法令を遵守しつつ、快適かつ最適な施設維持管理に努める。

3) 修繕業務

- ・当事業体の維持管理の専門企業が蓄積する豊富なノウハウを最大限に発揮し、日常的な点検管理と修繕業務を効果的に最適な手法で実施することにより、施設のライフサイクルの延命化を図り、コスト削減に努める。大規模修繕については新潟市と連携、協議の上計画的に進める。

4) 清掃業務

- ・清掃業務計画に基づき、使用頻度を考慮した清掃業務を提供する。
- ・子どもの身体や環境に配慮した洗剤・床洗浄剤・ワックス等の利用に心掛け、適切な管理を行う。

5) 植栽管理

- ・利用者の導線や景観を考慮し、施設や植物の特性に応じた維持管理を行い、快適で心地よい空間を創出できるよう植栽管理に努める。

5. 環境への配慮

- ・環境を考慮した行動の意識付けを推進し、無駄なエネルギー消費、廃棄等の発生抑制に徹底することで、環境負荷の軽減に努める。

6. 個人情報保護・情報公開

- ・新潟市子ども創造センターの管理上お預かりした個人情報は新潟市個人情報保護条例に基づき当事業体「個人情報保護マニュアル」に従い情報管理を徹底する。また、情報公開についても新潟市情報公開条例に基づき広く公開を実施する。

7. 市内産業振興に対する配慮

- ・発注品の選定にあたっては、市内の企業・団体・個人を最優先とする。
- ・コスト削減に留意し、可能な限り市内産を使用するよう努める。

新潟市アグリパーク平成 27 年度指定管理事業計画
概要版

1. 基本方針

- ・日本発の「教育ファーム」として、学習指導要領に基づいた学校のカリキュラムと連動した農業体験学習を提供し、子どもたちが体験を通じて学ぶことで、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培う。
- ・新潟市が誇る農業と食を通じて農村と都市との交流を活発にするとともに、地域農業の活性化を推進する。
- ・宿泊施設を活かしながら就農支援プログラムや食品加工技術、パッケージ、デザイン、販売流通などを一体的に学べるプログラムを提供する。
- ・公平・平等で安心・安全に利用できる管理運営を実践し、新潟市行政施策の推進に最大限努力する。

2. 管理運営計画

1) 教育ファーム事業

- ・「新潟市アグリパーク七つのコンセプト」（新潟市策定）に基づいた施設運営に努める。

- 1 子どもたちが本格的な農業体験をすることができます。
- 2 子どもたちが持続可能な循環型の農業を学ぶことができます。
- 3 子どもたちが生きる力を培うため、体験と知識を結び付けた学習をすることができます。
- 4 子どもたちが農業体験、加工体験、食体験を関連付けた学習をすることができます。
- 5 子どもたちが郷土への誇りと愛情、命の大切さを学ぶことができます。
- 6 子どもたちが農業体験をとおしてキャリア意識を高めることができます。
- 7 子どもたちが農家のサポートを受けながら仲間と協力して絆を深めることができます。

【アグリ・スタディ・プログラム（学校用）】

- 幼稚園篇 ……1プログラム
- 小学校篇 ……26プログラム
- 中学校篇 ……8プログラム
- 特別支援学校篇 ……4プログラム

【わくわく体験プログラム（幼児・一般用）】

- 幼児対象 ・ ・ ・ 6プログラム
- 一般市民対象 ・ ・ ・ 17プログラム

2) 就農支援事業

- ・「農業」という「仕事」の意義を伝え、農業への興味の喚起から就農に繋げるため、農業の基礎的な知識、技術を楽しむ各種プログラムを提供する。
- ・就農に関する各種相談やフォローアップ、地域農家との交流会の実施を行うなど就農の促進を図る。

3) 食品加工支援事業

- ・農家の所得向上に資するため、地元農家、農業団体等の6次産業化を支援するため、食品加工における知識及び技術の取得のための講座を実施する。
- ・商品化に向けたマーケティングや販促、食品衛生に関する各種講座を実施、6次産業化におけるトータル的な支援に努める。
- ・地元企業、学生などと連携し、地元農産物を活かした新たな商品開発にも努める。

4) イベント

- ・施設の周知と誘客を図るべく、施設の特徴を生かしたイベントを開催する。
- ・季節行事や地域行事との連携、新潟市を代表する農作物の収穫や食の体験を取り入れるなど、新潟市の農業と食を全国に発信できるイベントを開催する。

5) 誘客・広報

- ・開園1周年にあたり、上記イベントの告知等を通じてアグリパークの魅力をより多くの市民に周知する。
- ・これまでのイベントでの利用者の声やアンケートの集計結果を考慮し、包括的・一体的に企画・告知することで各施設それぞれの特色を活かした効果的・効率的な誘客宣伝広報活動を実施する。

6) 管理計画（予算、利用者アンケート、組織図、業務分掌含む）

① 予算管理

- ・各種法令並びに事務会計マニュアルの遵守及び、多重チェック体制による適切な会計処理を実施する。

② 組織体制

- ・統括館長のもと一元化した組織体制の構築に努め、新潟市担当課及び関係各所と連携する。
- ・各セクションにおける責任者、副責任者を配置し、事案について迅速かつ効果的・効率的に対応できる組織体制を構築する。

③お客様の声への対応

- ・「お客様の声」を収集するため、HP での問合せ、聞き取り、イベント時、施設利用時でのアンケートを実施する。
- ・クレームを含め頂いた「声」を検証、速やかな回答及び改善策を検討・実施する。
- ・アンケートの集計結果を分析、検証し、施設管理、事業運営へ積極的に活用する。
- ・各種要望、集計データの他施設での情報共有及び積極活用を推進する。

④休館日

- ・利便性の向上及びサービスの向上を鑑み年中無休として設定する。
- * 但し、加工支援機器は衛生面を考慮し週 1 回の大規模洗浄有。
- * 各館内の大規模清掃、大規模点検等は別途休館日を設ける場合有。

⑤営業時間及び料金

- ・別紙「新潟市アグリパーク営業時間・休業日・料金一覧表」参照

7) 受付・案内

- ・お客様が満足のいく農業体験学習を提供。
- ・すべての職員が「おもてなしの心」で正確・迅速・丁寧な対応を実施。
- ・体験学習の実施後にはアンケートを実施し、評価・改善に努める。

8) 宿泊業務

- ・学校及び一般の方に広く利用して頂き、直売所・体験を併せて利用して頂けることをアピールする。
- ・予約受付から当日の利用まで、宿泊約款に基づいた適切な運営を行う。

9) 家畜管理

- ・お客様の満足と動物福祉を両立させ、動物の特性等を鑑みた適切な飼養管理を実施。
- ・飼育に係る法令を遵守し獣医師の指導を受けつつ、健全かつ安全な飼育管理、衛生管理に努める。
- ・各種イベント時は、お客様の安全性に十二分に配慮した運営を実施。

【飼育動物】

- ・牛 2頭 ・ヤギ 3頭 ・ヒツジ 2頭

10) 圃場

- ・年間を通し、新潟市を代表する農産物の植付・管理・収穫体験が行える計画を立案。
- ・適期適作を基本に、適切な管理を行い、食味の良い収穫物の育成に努める。
- ・自然農法等を活用、農薬使用量減、安全・安心な作物づくりに努める。

11) 駐車場・交通誘導計画

- ・安全に関する綿密な事前検討と適正な警備計画により円滑な入退場と雑踏事故の防止に努める。
- ・イベント開催時は交通誘導の技術を持った誘導員を適切に配置し、防犯と駐車場利用者の安全確保を図る。

12) 施設維持管理（衛生管理含む）

①維持管理計画

- ・各構成団体が持つノウハウを最大限に発揮した、合理的・効率的な維持管理計画の作成、実施。
- ・法令及び仕様書を遵守しつつ、日常点検と修繕を行い施設の長寿化を推進。
- ・利用者の導線や景観に考慮した、施設や植物の特性に応じた植栽の維持管理の実施。

②衛生管理

- ・清掃業務管理計画に基づいた、利用頻度を考慮した業務の実施。
- ・環境に配慮した洗剤・床洗浄剤・ワックス等の使用。
- ・宿泊施設においては、特に衛生管理面に重点をおき宿泊室内、トイレ。シャワー室、厨房は適切な管理を実施。
- ・日常の家畜の糞尿はもみがら等にて畜舎床管理の徹底。
- ・体験時の畜舎内出入りでは伝染病対策の原則に沿って、常時配慮できる体制を整備。

13) 危機管理防災計画

- ・事業総支配人を危機管理責任者として一元化した組織体制を構築し、新潟市地域防災計画に準じた消防・防災・危機管理に関する計画書を作成。
- ・自衛消防隊組織の編成及び緊急時における各種役割を設定のうえ、避難誘導、初期消火、館内放送訓練等を定期的実施する。
- ・重大な事件や事故の前兆をいち早く察知することによる、未然防止策の実施。
- ・発生事象の原因究明、予防策の検討、各マニュアルの見直しによる二次災害・再発の防止。

14) 財務・会計処理

- ・関係法令の遵守、施設の実情に合致した事務会計マニュアルを整備し、適切な事務処理、会計処理を実施。
- ・現金、預金の取り扱いについては、多重にチェック体制とし、不正経理を防止する。
- ・物品等の購入、予算執行に当たっては責任者等への事前伺いを原則とし、必要に応じて、新潟市、各構成団体の事業担当者と協議し、透明性ある執行を実施。

15) 直売所・レストラン

①直売所（出店者：榊にいがた村）

- ・地元新潟市産の農産物を試食、季節により旬の食材を活用したイベント PR 販売等、特に南区周辺に特化した農産物の販売に注力。

②レストラン（出店者：榊オーシャンシステム）

- ・地元新潟市産の食材を中心としたメニュー展開。（白根ポークも可能な限り使用）
- ・宿泊のお客様にも、リーズナブルで温かい出来たての食事を提供。

16) ボランティア

- ・市民との協働による施設運営を図るため、ボランティアを募集、育成に努める。
- ・ボランティア活動を通じて地域の活性化、発展を促すべく、ボランティア同士の交流、情報交換、他のボランティア団体との協力・連携にも努める。

17) 環境への配慮

- ・新潟市の自然を後世に引き継ぐべく、全職員に対し環境を考慮した行動の意識付けの推進を図る。
- ・発生する各種廃棄物は極力堆肥化を推進、廃棄物の削減、資源の循環利用に努める。

18) 市内産業振興への配慮

- ・発注品及び発注先の業者選定の際の「新潟市内」の意識付けの推進。
- ・食品加工支援センター及びレストラン並びに直売所を通じた、新潟市産の安心・安全な農作物や加工品の積極的な PR による新潟市農産物等の消費拡大を推進。

19) 地域連携

- ・各種事業の実施における新潟市住民や各種団体との積極的な連携・協力体制の構築。

新潟市食と花の交流センター営業時間・休業日・料金一覧

施設	営業時間									休館	料金（税込金額）			
日程	4/1 ~ 4/17	4/18 ~ 5/6 (予定)	5/7 ~ 6/19	6/20 ~ 7/17 (イルミ予定)	7/18 ~ 8/30 (イルミ予定)	8/31 ~ 9/23 (イルミ予定)	9/24 ~ 11/6	11/7~3/14 (イルミ予定)	3/15 ~ 3/31	5/26、 12/8.3 1、 1/1.26	4/1~4/10	4/11~11/1	11/2~ 3/31	備考
情報館	9:00~ 17:00	9:00~ 20:30	9:00~ 17:00	9:00~21:00			9:00~ 17:00	9:00~20:30	9:00~ 17:00	、2/23 マーケット	無料			
キラキラガーデン (展示館含む)	9:00~ 17:00 (ガーデン最終入場 16:30)	9:00~ 20:30 (ガーデン最終入場 20:00)	9:00 ~17:00 (ガーデン最終入場 16:30)	9:00~21:00 (ガーデン最終入場 20:30) ※昼の部 9:00~17:00 (ガーデン最終入場 16:30) ※一時閉鎖 17:00~18:00 ※夜の部 18:00~21:00 (ガーデン最終入場 20:30)			9:00~ 17:00 (ガーデン最終入場 16:30)	9:00~20:30 (ガーデン最終入場 20:00) ※昼の部 9:00~15:30 (ガーデン最終入場 15:00) ※一時閉鎖 15:30~ 16:00 ※夜の部 16:00~20:30 (ガーデン最終入場 20:00)	9:00~ 17:00 (ガーデン最終入場 16:30)	は上記 に加え、 1/2.3	・ガーデン無料 ・展示館 大人： 300円(※ コーヒー サービス 付) こ ども：100円	【昼】 大人ノーマル 300円 小人ノーマル 200円 大人プレミアム 500円 小人プレミアム 350円 【イルミ】 大人 500円 小人 300円	【昼】 無料 【イルミ】 小人 300円	●障がい者手帳、療育手帳提示で 100円引き ●障がい者手帳 1級・1種、療育手帳 A の方の介助者 1名 100円引き ●小人=小・中学生 ●未就学児は無料 ●いくとびあ倶楽部会員は無料 ●20名以上の団体 50円割引 ●ニイガタ検定合格者 [1級合格証提示] 本人：無料、同伴者：団体割引と同額 [2級合格証提示] 本人：団体割引と同額、同伴者：団体割引と同額
カフェ	9:00~ 17:00	9:00~ 20:00	9:00 ~ 17:00	※昼の部 9:00~17:00 ※一時閉鎖 17:00~18:00 ※夜の部 18:00~ラストオーダー20:00			9:00~ 17:00	※昼の部 9:00~15:30 ※一時閉鎖 15:30~ 16:00 ※夜の部 16:00~ラストオーダー20:00	9:00~ 17:00	—	メニューにより異なる			
レストラン	11:00~21:00 (最終入場 19:30)				11:00 ~22: 00 (最 終入場 20:30)	11:00~21:00 (最終入場 19:30)					シルバー (65歳以上) 1,728円 大人 (中学生以上) 2,160円 中人 (8~12歳) 1,296円 小人 (4~7歳) 864円 3歳以下無料	●バイキングスタイル ●アルコールは別途料金 (飲み放題設定あり)		
マーケット	10:00~18:00										商品により異なる			
駐車場	24時間									無休	【通常】 入場から 90分まで無料 90分以降 6時間まで 30分につき 100円 6時間以降 24時間まで 1,000円 【無料サービス】 いくとびあ食花内のセンター主催及び共 催有料体験の受講者、ガーデン入場者、情報 館グッズ購入者、レストラン利用者は 90分無料 を加算、但し複数施設を利用した場合でも 割引時間の加算はなし。(通常無料時間と あわせて最大 180分の無料) 「ガーデン無料開放時は除く」を追加	【その他の割引】 障がい者手帳、療育手帳、思いやり駐車場利用証をお持ちの方、いくとびあ倶楽部会員、プレミアムチケット購入者は終日無料		

平成27年度動物ふれあいセンター営業日程

月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	休館数	
4月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			2
5月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		2
6月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		2	
7月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		1
8月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		0
9月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		1	
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		2
11月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		2	
12月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		2
1月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		3
2月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			2	
3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		2

年間休館

休館日
 変則開館日

平成27年度子ども創造センター営業日程

月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	休館数	
4月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			2
5月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		2
6月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		2	
7月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		1
8月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		0
9月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		1	
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		2
11月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		2	
12月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		2
1月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		3
2月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			2	
3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		2

年間休館

休館日
 変則開館日

平成27年度食と花の交流センター営業日程

月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	休館数								
4月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木							0			
5月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	1	
6月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			0
7月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		0
8月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		0
9月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			0
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	0
11月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			0
12月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	2
1月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	4	
2月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			1	
3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	0

年間休館



休館日



マーケットのみ閉館 * 今後の入込により営業する場合がある

平成27年度食と花の交流センター営業日程

月	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	休館数		
4月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				0
5月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			0
6月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火				0
7月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			0
8月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			0
9月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				0
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			0
11月	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				0
12月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			0
1月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			0
2月	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月					0
3月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			0

年間休館



休館日

- ※ 指定管理者管理物件は原則年中無休
- ※ 食品加工支援センターは年中無休であるが、週1回加工機器の洗浄有
- ※ レストランは不定休(季節により変動)
- ※ 直売所は週1回水曜日が休業日となるが、繁忙期には臨時営業有

新潟市アグリパーク営業時間・休業日・料金一覧

施設	営業時間		休業日		料金（税込金額）	
	通常	備考	通常	備考	通常	備考
クラブハウス	9:00～17:00	宿泊・体験等ある場合は延長有	無休		無料	有料体験有
食品加工支援センター	9:00～17:00	プログラム等ある場合は延長有		週1回程度加工機器の大規模洗浄により使用不可の場合有		
農業体験ハウス	9:00～17:00	体験等ある場合は延長有				
体験畜舎	9:00～17:00	体験等ある場合は延長有				
宿泊棟	IN:15:00～ OUT:～10:00				【1名利用】 一般 5,000 円/1 名 小・中学生 3,000 円/1 名 【2名利用】 一般 4,000 円/1 名 小・中学生 3,000 円/1 名 【15名以上】 団体料金として2名利用の宿泊料金より500円引き 【連泊】 連泊料金として3泊以上の場合3泊目以降一律500円引き	学校団体利用は別途取り決め
宿泊コテージ						
米どころん	10:30～15:00	季節・行事・宿泊事業により変動有	不定休	季節・行事・宿泊事業により変動有	メニューにより異なる	
にいがた村	9:00～18:00	季節・行事により変動有	毎週水曜日	季節・行事により変動有	商品により異なる	